

令和4年度第2回岐阜県先端科学技術体験センター指定管理評価員会議

1 日時

令和5年1月27日 14:00～15:45

2 場所

岐阜県先端科学技術体験センター会議室

3 出席者（敬称略）

評価員 : 3名（高橋 信一、藤田 瑞穂、三宅 崇）

[開催日時点評価員数：4名]

指定管理者 : (株) トータルメディア開発研究所 2名

中電クラビス (株) 2名

館職員 3名（副館長、総務課長、利用促進課長）

岐阜県（事務局）：文化伝承課 2名（課長、担当）

4 議題

- ・令和5年度の事業計画について

5 配布資料

- ・次第
- ・出席者名簿
- ・配席図
- ・資料「令和5年度 岐阜県先端科学技術体験センター 事業計画書（案）」
- ・参考資料1「岐阜県先端科学技術体験センター管理運営業務仕様書」
- ・参考資料2「令和4年度・第2回岐阜県先端科学技術体験センター指定管理評価員会議 事業説明資料」

6 議事要旨

- ・資料に基づき令和5年度の事業計画について説明
- ・事業計画案については、令和5年度の目標値を修正したうえで承諾された

【質疑応答等】

- ・高橋評価員

講座をYouTubeによって生配信した際に通信トラブルがあったという説明だったが、今後の対応案はあるか。

- ・ 指定管理者（副館長）
今回講座を配信した日曜日の午後は、多くの方が YouTube を使用する時間帯であり、このようなトラブルが起きやすい時間帯であることがわかった。そのため、今後講座の配信は比較的回線の安定する Zoom を使うことにする。
- ・ 藤田評価員
職場体験に関して、毎年どこの学校から受け入れるかが決まっているのか。また、職場体験をするにしても、この施設は立地の問題で近隣でなければ車以外では来館することが大変だが、実態はどうか。
- ・ 指定管理者（副館長）
受入校は決まっておらず、どの学校からでも参加可能。ご指摘のとおり、職場体験をされる方は近隣の方が多く、ご家族が通勤途中で施設に送迎されることが多い。
- ・ 三宅評価員
令和5年度の目標値について、今年度の現時点でも達成しているものがあり、目標として控えめな値になっていると思う。もう少し高い値でもよいのではないか。
- ・ 文化伝承課（担当）
今回の資料のうち事業計画書案は早い段階で作成をしていたため、ご指摘のとおり現時点の実績から考えると令和5年度の目標が低い値となってしまっている。こちらについては数値を見直し、提示させてもらう。

【評価員による総評】

- ・ 高橋評価員
オンライン講座等、生放送の利用を含んだオムニチャンネルの更なる有効活用に期待する。オンライン企画の活用や SNS を活用した宣伝活動は特に良い。今後も学校からのニーズを取り入れて利用拡大に努めてほしい。
- ・ 藤田評価員
周辺施設との連携や SDGs 関連を取り入れる等、多彩な取り組みをされており、これからの展開に期待している。SNS を利用するなど、現代の流れを利用し興味を持ってもらえるよう工夫されている点はとても良い。
- ・ 三宅評価員
事業計画の内容は継続ばかりではなく、新規の取り組みも含まれており評価できる。利用者数の回復も重要ではあるが、中身の充実は今後の発展につながっていくので進めていただきたい。
- ・ 藤井評価員（※）
事業運営を「学校対応」と「一般対応」の2本柱とすることはとても良い。教員を対象とした事業については、プログラミング教育や SDGs に関する教育等、理科授業とタイアップした内容が求められてくると思う。

※藤井評価員については、欠席ではあるが事前に事業計画案等について、ご意見をいただいていたため、会議の場で紹介した